

女声コーラス **しなの** 第19回演奏会

2026 **4/4** (土) 14:00 開演 13:30 開場

The Harmony Hall

松本市音楽文化ホール

入場料 一般 1,000円 18歳以下 500円

ALL 信長 貴富 *Collection*

女声合唱とオルガンのための 「詩篇Ⅱ」 永瀬 清子 作詩

女声合唱とピアノのための 「不可思議のポルトレ」 与謝野晶子 詩

「近代日本名歌抄」より

“つぐない” “ルージュの伝言” ほか

客演指揮 信長 貴富

指揮 佐原 玲子

ピアノ 水戸見 弥子

下平 昭子

オルガン 小林 淳子

お問い合わせ 和田 0263-98-4021 佐原 0266-22-9624 <http://shinano.parfe.jp>

後援 長野県合唱連盟 南信合唱連盟 おかや音楽協会 市民タイムス MGプレス 市民新聞グループ 長野日报社

誠に勝手ではございますが、花束等の贈り物は控えていただくようお願いいたします

Profile



信長 貴富/指揮 作曲

1994年上智大学文学部教育学科卒業。1994・95・99年朝日作曲賞(合唱曲)、1998年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位、2001年日本音楽コンクール作曲部門(室内楽曲)第2位などを受賞。指揮法を今村能氏に師事。主な作品に《新しい歌》(合唱)、《Fragments》(歌曲・合唱)、《マリンバ協奏曲 混線するドルフィン・ソナー》、《オペラ 山と海猫》、《オペラ ルドルフとイッパイアッテナ》などがある。

佐原 玲子/指揮



新潟大学教育学部特別教科教員養成課程音楽科ピアノ専攻卒業。

岡谷合唱団のピアニストをつとめた後、女声コーラスしなのの発足に携わり、関屋晋氏を常任指揮者として招き、氏のもとで合唱のあり方を学ぶ。また、1992年以来サイトウキネフェスティバル(現OMF)のオペラ出演の子ども指導、コーラス指導を担当している。現在、女声コーラスしなの 川岸女声コーラス、コーラスみずべ、カノラ少年少女合唱団の指揮者。また、歌い人ごんべの音楽監督・指揮者、OMF児童合唱団の指導、おかや音楽協会副会長をつとめ、地域の合唱活動に力を注いでいる。

水戸 見弥子/ピアノ



桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。同アンサンブル・ディプロマコース修了。母校の声楽科、オペラ研修所の伴奏員を経て、現在はソロ・声楽・合唱・室内楽で、全国各地でのコンサートや録音、またカーネギーホール等の海外公演にも度々同行し、国内外で活発に演奏活動を行っている。

1999年、ヨーロッパで活躍するN.J.ジヴコヴィッチ作曲「Die Arten des Wassers」(水の種類)の日本初演後は、多くの共演者と新曲初演を担う。東京・春・音楽祭での「パルジファル」「タンホイザー」、都響「第九」「イワン雷帝」等、様々なプロダクションの音楽スタッフを務め、文化庁「本物の舞台体験事業」では、ピアニストとして参加している。

下平 昭子/ピアノ

新潟大学教育学部特別教科教員養成課程音楽科ピアノ専攻卒業。

数年の教職を経て、女声コーラスしなのに入団。平成10年よりピアニストをつとめている。長野市において、女声アンサンブル スターバト・マーテルで合唱指導及びピアニストを担当している。長野市在住。



小林 淳子/オルガン



東京藝術大学音楽学部および大学院で音楽学を専攻、卒業後チュービンゲン大学に留学。

1995-2005年、ドイツ・シュトゥットガルト復活教会の専属オルガニストを務める。

2013年より松本在住。オルガンに魅せられ、ソロ演奏、アンサンブル、子どものためのコンサートなどを通してオルガンの普及に務めている。

日本基督教団松本教会オルガニスト。松本市音楽文化ホール・レジデント・オルガニスト。

女声コーラス しなの

1983年長野県岡谷市で結成。故関屋晋氏を常任指揮者として20年近く指導を受けて、長野県内外で演奏活動を行ってきました。2002年より団内指揮者であった佐原玲子氏を常任指揮者に迎え、より良いハーモニーとアンサンブルの向上を目指すと共に、アンチエイジングに励んで練習しています。国内外での単独の演奏会、ジョイントコンサートのほか、今までに出逢った多くの作曲家・指揮者・ピアニストの諸先生方とともに音楽を共有し、さまざまな経験を重ねてきました。長野県内各地より岡谷に集合して、毎週金曜日に練習しています